

〔常設展示資料〕

慶長八年（一六〇三） 中馬場村年貢割付状（伊奈備前守忠次）

※当館寄託 中馬場石井明家文書二

【翻刻】

（端裏書）<sup>①</sup>

「慶長八卯」

卯年可納御年貢わり付<sup>②</sup>之事

一、上田壺丁<sup>③</sup>七反五セ<sup>④</sup>廿<sup>⑤</sup>四歩 此取<sup>⑥</sup>十石五斗式升八合 六〇(〇)<sup>⑦</sup>

一、中田四丁六セ十壺歩 此取廿石三斗式升 五つ

一、下田八丁六セ十八歩 此取卅<sup>⑧</sup>五石一斗七升二合 四つ半

此内式反五セいみそ<sup>⑨</sup>二引<sup>⑩</sup>

米合六拾六石四升 可納

一、上畑壺町壺セ六歩 此代<sup>⑪</sup>七百八文 七十文

一、中畠壺町七反三セ十八歩 此代八百六十七文 五十文

一、下畠拾式丁壺反十九歩 此代壺貫<sup>⑫</sup>六百八十二文 卅文

此内六町五反セき水いかり<sup>⑬</sup>二引

一、屋敷七反五セ十五歩 此代七百五十五文 百文

永楽<sup>⑭</sup>合四貫十式文 可納

右如此<sup>⑮</sup>相定上八十一月廿日を切而<sup>⑯</sup>可有皆済<sup>⑰</sup>、

若其過於無沙汰<sup>⑱</sup>ハ以譴責<sup>⑲</sup>可申付者也、仍

如件<sup>⑳</sup>

卯十月十二日 伊 備前<sup>21</sup>（花押）<sup>㊦</sup><sup>22</sup>

中はんは<sup>23</sup>

名主<sup>24</sup>・百姓中

【読み下し文】

(端裏書) ①

「慶長八卯」

卯年納むべき御年貢わり付<sup>②</sup>の事

一、上田壱丁<sup>③</sup>七反五セ<sup>④</sup>廿<sup>⑤</sup>四歩<sup>⑥</sup> 此取<sup>⑦</sup>十石五斗式升八合 六〇(ツ) ⑦

一、中田四丁六セ十壱歩 此取廿石三斗式升 五ツ

一、下田八丁六セ十八歩 此取<sup>⑧</sup>廿<sup>⑨</sup>五石一斗七升二合 四ツ半

此内式反五セいミそ<sup>⑩</sup>に引<sup>⑩</sup>

米合せて六拾六石四升 納むべし。

一、上畑壱町壱セ六歩 此代<sup>⑪</sup>七百八文 七十文

一、中畠壱町七反三セ十八歩 此代八百六十七文 五十文

一、下畠拾貳丁壱反十九歩 此代壱貫<sup>⑫</sup>六百八十二文 卅文

此内六町五反セき水いかり<sup>⑬</sup>に引

一、屋敷七反五セ十五歩 此代七百五十五文 百文

永樂<sup>⑭</sup>合せて四貫十式文 納むべし。

右かくのごとく<sup>⑮</sup>相定むる上は、十一月廿日を切て<sup>⑯</sup>皆済<sup>⑰</sup>有るべし。もし其を過ぎ無沙汰<sup>⑱</sup>においては、譴責<sup>⑲</sup>をもつて申し付くべき者なり。よつて件のごとし<sup>⑳</sup>。

卯十月十二日 伊 備前<sup>㉑</sup> (花押) ㉒ 22

中はんは<sup>㉓</sup> 23

名主<sup>㉔</sup>・百姓中

① 端裏書…文書の右端の裏に書かれた文字。文書を折り畳んだときに表に示される記載。  
 ② わり付…割付。  
 ③ 壹丁…一町。

④ 五セ…五畝。

⑤ 廿…二十。

⑥ 取…年貢額（米）。

⑦ 六□（つ）…「つ」は欠損。一反あたりの年貢額が六斗の意。

⑧ 卅…三十。

⑨ いミそ…井溝。用水路の意。

⑩ 引…年貢を課す面積から差し引く意。

⑪ 代…年貢額（銭）。

⑫ 貫…一貫＝一〇〇〇文。

⑬ セき水いかり…洪水。

⑭ 永樂…永樂錢（永樂通宝）。中国明朝の永樂帝の代（一四一一年）に始鑄された銅錢。日本に輸入されて通貨として流通した。

⑮ 如此（かくのごとく）…前述の通りの意。

⑯ 切而（切て）…期限として。

⑰ 皆済…年貢を完納すること。

⑱ 無沙汰…怠ること。年貢を滞納する意。

⑲ 譴責…厳しく催促すること。

⑳ 仍如件（よつて件のごとし）…書き止め文言。「そこで前記の通りです」の意。

㉑ 伊 備前…伊奈備前守忠次。代官頭。「伊 備前」は「片名字」<sup>かたみょうじ</sup>。自分の名を片名字で記す場合は自分の方が尊いことを示し、相手を片名字で記す場合は相手を尊敬することを意味した。

㉒ ㊦…黒印。印文は「龍（竜）福寶（宝）吉」。

㉓ 中はんは…中馬場村。

㉔ 名主…村の長。

※面積と米の単位については後掲参照。

【現代語訳】

(端裏書)

「慶<sup>けい</sup>長<sup>ちやう</sup>八<sup>う</sup>卯<sup>とし</sup>年 (一六〇三)」

卯年の納めるべき年貢の割り付けの事

一、上田の面積は一町七反五畝<sup>たんせ</sup>二四歩<sup>ぶ</sup> この年貢額は米一〇石五斗二升八合 一反あたり六斗

一、中田は四町六畝一歩 この年貢額は米二〇石三斗二升 一反あたり五斗

一、下田は八町六畝一八歩 このうち二反五畝は井溝となつていたので、年貢を課す面積から差し引く。この年貢額は米三五石一斗七升二合 一反あたり四斗五升

米は合計六六石四升を納めなさい。

一、上畑の面積は一町一畝六歩 この年貢額は錢七〇八文<sup>もん</sup> 一反あたり七〇文

一、中畑は一町七反三畝一八歩 この年貢額は錢八六七文 一反あたり五〇文

一、下畑は一二町一反一九歩 このうち六町五反は水損地となつていたので、年貢を課す面積から差し引く。この年貢額は錢一貫六八二文 (一六八二文) 一反あたり三〇文

一、屋敷は七反五畝一五歩 この年貢額は錢七五五文 一反あたり一〇〇文

永楽錢は合計四貫一二文を納めなさい。

この通り決定したので、十一月二十日までに年貢を完納しなさい。もし期日を過ぎて滞納した場合は、厳しく催促して完納を命じるものである。以上の通りである。

卯年十月十二日 伊奈備前守忠次(花押) 印

中馬場(村)

名主(村の長)・百姓中

※面積と米の単位については後掲参照。

参考 面積と米の単位

一 面積の単位

一町<sup>たん</sup> || 一〇反<sup>たん</sup> (段) || 約九九・一七<sup>坪</sup> (九九一七平方<sup>坪</sup>) ↓ ほぼ一<sup>畝</sup>

一反 || 一〇<sup>畝</sup>

一<sup>畝</sup> || 三〇<sup>歩</sup> (坪) ↓ ほぼ一<sup>坪</sup>

一<sup>歩</sup> (坪) || 六尺 (二<sup>間</sup>) 平方 || 約三・三〇六平方<sup>坪</sup>

二 米の単位 (容積)

一石 || 一〇<sup>斗</sup>

一斗 || 一〇<sup>升</sup>

一升 || 一〇<sup>合</sup> || 約一・八<sup>匁</sup>